交通パリアフリー推進ネットワークメールマガジン登録団体 各位

交通バリアフリー推進ネットワークメールマガジンをお送りしますので、ご覧ください。

なお、配信方法を E-mail に転換していきたいと思いますので、ecomomail@ecomo.or.jp までお知らせ頂ければと思います。 また、配信の停止等に関しましても、ecomomail@ecomo.or.jp もしくは、FAX(03-3221-6674)までお知らせ頂ければ思います。

交通バリアフリー推進ネットワークメールマガジン VOL58

2007年9月20日



バリアフリー推進ネットワークからのお知らせ

交通バリアフリー推進の集い冊子配布について

ネットワーク参加団体からのお知らせ

「市民と進める福祉の交通まちづくリセミナー in 中四国」

~観光、景観の視点を加えて交通バリアフリーの新たな展開を考える~

「福祉交通セミナー~子どもから高齢者までの移動と交通を考える~」

全国車いす宿泊ガイド(社団法人全国脊髄損傷者連合会)

エコモからのお知らせ

「公共交通機関の旅客施設に関する移動等円滑化整備ガイドライン」、「公共交通機関の車両等に関する移動等円 滑化整備ガイドライン」の策定について

「旅客船バリアフリーガイドライン」の策定について

高齢者・障害者等の公共交通機関不便さデータベース

らくらくおでかけネット

小中学生の総合学習、修学旅行等の受け入れのご案内

バリアフリー学習図鑑「みんなで考えるバリアフリー」(CD-ROM)の公開

公共交通ターミナルのバリアフリー度評価について

行政からのお知らせ

駅舎等のバリアフリー施設の情報提供(国土交通省北海道運輸局)

交通バリアフリー法移動円滑化基本構想策定状況 (国土交通省)

高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律(バリアフリー新法)について(国土交通省)

ニュース

各種催し物のお知らせ

コラム

バリアフリー推進ネットワークからのお知らせ

交通バリアフリー推進の集い冊子配布について

交通バリアフリー推進の集いの当日配付資料(第2回、第3回、第5回)をご希望の方にお送りします。ご連絡〈ださい。 FAX:03-3221-6674 E-mail:ecomomail@ecomo.or.jp

ネットワーク参加団体からのお知らせ

「市民と進める福祉の交通まちづくりセミナー in 中四国」

~ 観光、景観の視点を加えて交通バリアフリーの新たな展開を考える~

本セミナーでは、中四国を代表する観光地である倉敷市において、「観光」、「景観」の視点を加えた交通バリアフリーの考え方を学ぶとともに、全国で実施されてきた交通バリアフリー整備の先進事例を紹介し、交通バリアフリーの新たな展開の方向性を探っていきたいと考えています。

日時:2007年10月31日(水) 13:00~17:00

場所: 倉敷市芸文館大ホール(約400名)

プログラム:

13:00 - 13:10 開会挨拶: 倉敷市長

13:10~14:40 (90分) 第1部 交通バリアフリーの新たな展開

13:10 - 13:40 基調講演:観光と交通バリアフリー 首都大学東京 教授 秋山 哲男

13:40 - 14:00 講演 1: 倉敷市における交通バリアフリーの取り組み 倉敷市

14:00 - 14:20 講演 2:バリアフリー新法の要点

国土交通省

14:20 - 14:40 講演 3:景観地区における交通バリアフリー 大阪大学 教授 新田 保次

14:40 - 15:00 休憩

15:00 - 16:30 (100分) 第2部 グッド・プラクティス(先進的取り組み事例)の紹介と景観地区における展開

コーディネーター:新田保次 (前掲)

パネラー:・美観地区における課題 倉敷市

以下、社)土木学会 福祉の交通・地域計画研究小委員会委員

- ・鉄道駅における取り組み 九後 順子(株式会社アーバンエース)
- ・道路における取り組み 石塚 裕子(八千代エンジニアリング株式会社)
- ・情報・サインと案内の工夫 高橋 富美(株式会社建設技術研究所)

16:50~ 閉会挨拶:国土交通省

17:00 閉会

お問い合わせ先:お申し込み:参加代表のお名前・人数、所属、住所、TEL・FAX、E-mail、車いす使用の有無等を明記して頂き、下記のメールかFAXでご連絡下さい。

倉敷市 建設局都市計画部 交通政策課 濱田·秋山

〒710-8565 倉敷市西中新田640 FAX(086)421-1600 E-mail:traffic-pol@city.kurashiki.okayama.jp

「福祉交通セミナー~子どもから高齢者までの移動と交通を考える~」

日 時 平成 19 年 10 月 2 日(火) 9:30 受付開始(9:45 開会)

場 所 練馬文化センター 小ホール

参加費 3,000円(当日受付にてお支払い下さい)

申し込み方法 および 申し込み期限:9月20日(木)までに、 氏名、 所属、 連絡先、 希望分科会をご記入の上電子メールにてお申し込み下さい。定員超過の場合のみご連絡致します。t akiyamaken@yahoo.co.jp

プログラム

(午前)福祉交通の動き 福祉交通の流れを俯瞰し法制度や新たな取り組み等についての講演

(午後)分科会 (講演とパネルディスカッションによる分科会)

分科会1「子育てバリアフリー」 子育ち、子育て環境における「移動支援」を考えます。

分科会2「移動支援センター」「相談、取次(配車)、担い手育成」などのセンター機能を検討します。

分科会3「高齢者のおでかけプランとマネージメント」 介護予防の鍵は移動にあります!!

問合せ先

首都大学東京 都市環境学部 秋山研究室気付 福祉交通セミナー係 E-mail t_akiyamaken@yahoo.co.jp

主催/共催 日本福祉のまちづくり学会 福祉交通サービス特別研究委員会、

交通エコロジー・モビリティ財団、練馬区、土木学会福祉の交通・地域計画研究小委員会、NPO法人全国移動サービスネットワーク

全国車いす宿泊ガイド

社団法人全国脊髄損傷者連合会では、本年 6 月から車いすを利用する障害者と高齢者のための施設情報を掲載している「全国車いす宿泊ガイド」の運用を開始しました。詳細は http://www.raqoo.jp/sij/

エコモからのお知らせ

「公共交通機関の旅客施設に関する移動等円滑化整備ガイドライン」、「公共交通機関の車両等に関する移動等 円滑化整備ガイドライン」の策定について

平成 18 年 12 月にバリアフリー新法(高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律)が施行されたことを受け、 公共交通機関の旅客施設・車両等の望ましい整備内容等を示すガイドラインが策定されました。

詳細はこちらから http://www.ecomo.or.jp/barier_free/h18guideline/guideline/guideline_index.htm

「旅客船バリアフリーガイドライン」の策定について

平成 18 年 12 月にバリアフリー新法(高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律)が施行されたことを受け、 旅客船をバリアフリー化するための望ましい整備内容等を示す旅客船バリアフリーガイドラインが策定されました。

詳細はこちらから http://www.ecomo.or.jp/barier free/h18quideline/quideline/quideline fune index.htm

高齢者・障害者等の公共交通機関不便さデータベース

平成 5 年 10 月から平成 18 年 3 月までに各関係機関で実施された、障害者や高齢者等の駅、公共交通機関の利用状況についてまとめた調査報告書の内容を整理し、駅や交通機関(鉄道・バス)の利用者が実際に感じている不便さや便利さ等の意見を抽出し、データベース化いたしました。

詳細はこちらから http://www.ecomo.or.jp/barier_free/fubensa/index.html

らくらくおでかけネット

現在は、鉄道駅 4,072 駅、空港 85、バス 158、旅客船 411 ターミナルの情報を提供しています。 最近の1日のアクセス件数は、約3,000 件です。 リンクご希望の方はご連絡〈ださい。 なお、アドレスは下記の通りです。

アドレス: (パソコン版) http://www.ecomo-rakuraku.jp/

(携帯版) http://www.ecomo-rakuraku.jp/rakuraku/mobile/

小中学生の総合学習、修学旅行等の受け入れのご案内

毎年、総合学習や修学旅行等でバリアフリー等について学びにこられる学校の関係者の方へのご案内ページを新たに作成しました。講習の他に、車いす体験や高齢者疑似体験等、ご希望に沿った内容で実施しています。

詳細は http://www.ecomo.or.jp/barier_free/gakusei/gakuseiukeire_index.htm

バリアフリー学習図鑑「みんなで考えるバリアフリー」(CD-ROM)の公開

子供達がバリアフリーや福祉に関する学習を進める上で、障害のある人達の日常の不便さ等を知り、ハード面のバリアフリー、ソフト面での(心の)バリアフリーを理解し、バリアフリー社会の実現を自分のこととして捉えるため親しみやすいCD-ROMを作成しました。ホームページにて公開しています。是非ご利用〈ださい。 http://www.ecomo.or.jp/index_ing/kaisetsu.htm

公共交通ターミナルのバリアフリー度評価について

公共交通ターミナルのバリアフリー度評価に関する簡易評価マニュアルを公開していますが、こちらは、あくまでも地域の市民や学生の皆様などが自主的に評価に取り組まれる時のために提供しています。実際に駅を評価される場合は、<u>皆様の自主的な活動として、</u>鉄道事業者の方にご連絡してください。なお、本マニュアルを利用して、駅等の評価を行われましたら、是非とも当財団まで結果をお送りくださいますようお願い致します。

行政からのお知らせ

駅舎等のバリアフリー施設の情報提供(国土交通省北海道運輸局)

北海道運輸局では、駅・駅周辺のバリアフリー施設紹介を掲載しています。

詳細は http://www.hkt.mlit.go.jp/ribenkoujou/barrierfree_shisetsu/top/barrierfree_top.htm

交通バリアフリー法、バリアフリー新法移動円滑化基本構想策定状況(平成19年5月まで)

基本構想を作成済みの市区町村 225 市町村(273 基本構想)

詳細は http://www.mlit.go.jp/barrierfree/transport-bf/basicplan/jyurijyoukyou1709.pdf

高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律 (バリアフリー新法)について

国土交通省では、12月20日に施行されたバリアフリー新法を掲載しています。

詳細は http://www.mlit.go.jp/barrierfree/barrierfree .html

ニュース

JR 西日本で暑さ対策

岡山駅、広島駅、呉駅には暑さ対策として噴霧装置を設置しています。電力使用はエアコンの約 1/20 で、噴霧/ズルと送風機による涼を届けています。